

令和4年度 薩摩川内市権利擁護シンポジウム

精神障害って特別なこと？

～あなたが、あなたらしく生活するには～

あなたは「精神疾患」について、どの様なイメージをもっていますか？
実は私たちの身近な病気で、国民の4人に1人が「うつ病」「不安障害」
「アルコール依存症」などを経験すると言われています。

特にストレスの多い現代社会では、

心身の不調に悩んでいる人は少なくありません。

一方で、日本は障害者権利条約の締結国でありながら、
昨年9月の国連勧告では、人権に関し多くの問題提起がなされています。

私たち一人一人出来る第一歩は「学ぶ」ことからではないでしょうか。

そして、病気になっても、その人らしく生きていける地域であるために、

自分に何ができるかを一緒に考えてみませんか？

3月11日(土)

午後1時から午後4時30分まで
(受付12時30分～)

参加
無料

定員
150名

無料託児
あります

申込みは**3月3日(金)**まで

※申込み方法裏面参照

会場

薩摩川内市
総合福祉会館大ホール
薩摩川内市永利町4107-1



主催 薩摩川内市社会福祉協議会権利擁護センター

住所:薩摩川内市永利町4107-1 電話番号:0996-29-5587

後援

薩摩川内市／川薩保健所／薩摩川内市精神保健福祉促進の会「友愛会」

鹿児島県社会福祉協議会／鹿児島県社会福祉士会／鹿児島県精神保健福祉士協会

FAX 0996-29-5569

権利擁護シンポジウム プログラム



🕒 13:00 開会

🕒 13:15 特別講演

「精神障害は特別なことなのか」

九州ルーテル学院大学

教授 岡田 洋一 氏

【プロフィール】

日本福祉大学卒業、熊本大学修士課程修了。
鹿児島国際大学で教授としてご活躍後、現在も教授として九州ルーテル学院大学にて教鞭をとられている。
鹿児島県並びに熊本県を中心に自治体等において、権利擁護に関する多数の委員長を務めるなど、多方面でご活躍中。

🕒 14:45 休憩

🕒 15:00 パネルトーク

登壇者が自身の活動や思い等を発表した後に、コーディネーターが中心となり、課題や展望について登壇者で対話しながら議論を深めていきます。

テーマ

「精神障害者が地域で暮らすことについて」

コーディネーター ☆ 岡田 洋一氏
(進行・調整役)

パネリスト予定 ☆ 当事者 2名
(登壇・発表者) ☆ 訪問看護ステーションみずづ 春田 陽子 氏
☆ 基幹相談支援センター可愛会 田島 裕太 氏



🕒 16:30 閉会

※ 3月3日(金)締め切り

参加申込書(電話での申込みも可)

氏名 または 団体名	人数	地域	備考欄
	名	・市内 ・市外	
	名	・市内 ・市外	
無料託児を希望される場合 →	託児希望人数	電話番号 (必ずお書きください)	

※ 身体障害、視覚障害、聴覚障害等によりサポート、配慮が必要な場合には備考欄に記入頂き事前に下記お問合せ先までご連絡をお願いします。可能な限り対応させていただきます。

お問合せ先: 電話: 0996-29-5587 / 薩摩川内市社会福祉協議会権利擁護センター
薩摩川内市永利町4107-1、市総合福祉会館内(月~金曜日8:30~17:15、祝祭日除く)
E-mail: kenri@satsumasendai-shakyo.jp